

## 第133回秋期大会開催のご案内

会 期	(1) 研究発表講演会	平成29年11月4日(土), 5日(日)
	(2) ポスターセッション	平成29年11月4日(土)
	(3) 表 彰 式	平成29年11月4日(土)
	(4) 市民フォーラム	平成29年11月4日(土)
	(5) 懇 親 会	平成29年11月4日(土)
	(6) 機器・カタログ展示	平成29年11月4日(土), 5日(日)
	(7) 企 業 交 流 会	平成29年11月4日(土), 5日(日)

大会会場 宇都宮大学 陽東キャンパス (〒321-8585 栃木県宇都宮市陽東7-1-2)  
・JR宇都宮駅 東口よりバス15~20分

懇親会会場 ホテルマイステイズ宇都宮 (〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷2-4-1 Tel: 028-632-7777(代))  
・JR宇都宮駅 東口より徒歩3分

### 第133回秋期大会講演募集

講演申込締切 平成29年7月13日(木) 23:59までにWeb申込

概要集原稿締切 平成29年8月30日(水) 13:00事務局必着

発表資格: 発表者は本学会会員に限ります。非会員の方は、入会手続きをお願いします。

講演内容: 講演は原則として未発表のもので論文としてまとめたもの。

講演形式: 口頭発表(一般セッション, テーマセッション), またはポスター発表(ポスターセッション)

概要原稿: 今回より海外からの参加者にも発表内容が伝わるよう、英文ABSTRACT(100 words)追加、図表および図表のキャプションは英文表記とすることとしました。詳細は「概要原稿の書き方」を参照ください。

発表方法: (1) 口頭発表の講演時間は、原則として、発表15分、討論5分です。

(2) ポスター発表の在席時間は1時間30分で、ポスターは翌日12:00まで展示します。

(3) 口頭発表について、プロジェクタ(RGB端子接続)のみ用意します(PCは持参、HDMI接続の場合は変換アダプタをお持ちください)。

(4) 英語での発表も可能です。

申込方法: 軽金属学会ホームページ: <http://www.jilm.or.jp/>からお申込ください。

(1) インターネットサービスに新規登録する

(2) 「講演大会・国際会議」→「講演大会」→「募集中の大会」をクリック

(3) 「講演申込」画面の内容に従い、講演申込を行う

※ 講演発表に伴い入会される方は、6月中に入会申込書とともに本年度分会費を送付ください。

送付の際は、現金書留にて、入会申込書とともに本年度分会費を同封のうえ、「講演申込のために会員番号の事前連絡を希望」とのメモを必ず添付してください。

※ 講演申込に当たって、講演形式を、口頭発表/ポスター発表/どちらでもよい/テーマセッションから選択ください。口頭発表またはどちらでもよいを選択した場合は、続いて講演分類を選択ください。

※ 第127回より講演分類と選択方法を変更しました。大分類(対象材料)および5つの小分類(用途, 現象, 検出・解析方法, 目的, 材料形状)からそれぞれ該当するものを選択ください。従来と異なる切り口でのプログラム編成を考えています。

振込方法: 講演申込費: 2,000円(消費税込) テーマセッション, ポスターセッションも同じです。

郵便振替口座番号: 00100-3-66805 (加入者名: 一般社団法人軽金属学会)

※ 講演申込と同時に郵便振替または現金書留でご送金ください。

※ 講演申込費は講演申込事務にかかる費用です。講演発表者をはじめ、大会に参加する方は、別途、大会参加登録が必要です(大会参加費は予約申込の場合、正会員6,000円, 学生会員3,000円です。詳細は(iv)ページをご覧ください)。

※ 事務局での入金確認のため、参加者ご本人以外、例えば、大学、企業等から講演申込費を銀行振込みされる場合は、必ず、①申込者名および申込受付No., ②振込日, ③振込金額をFax: 03-3538-0226またはE-mail: [shomu@jilm.or.jp](mailto:shomu@jilm.or.jp)にご連絡ください。ご協力を宜しくお願い申し上げます。

問 合 先: 一般社団法人軽金属学会 事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル6階  
Tel (03)3538-0232 Fax (03)3538-0226 E-mail: [shomu@jilm.or.jp](mailto:shomu@jilm.or.jp)

## 第133回秋期大会ポスター発表募集

軽金属学会講演大会のポスターセッションを充実させています。  
—学界，業界を問わず奮ってご応募ください—

- \* 懇親会にて優秀ポスター発表賞を軽金属学会会長名で表彰
- \* 表彰者を学会誌「軽金属」および「学会ホームページ」に写真入りで紹介
- \* 学界，業界を問わず，35歳以下の正会員からのポスター発表も表彰の対象
- \* ポスター発表時間：1時間30分 十分なディスカッションが可能

### 実施方法

- (1) 対象者：正会員，学生会員の希望者。ただし，同一発表者による複数のポスター発表はできません。
- (2) 概要集に掲載しますので，講演発表者と同様，概要原稿を提出してください。  
今回より，概要原稿には英文ABSTRACT（100 words）追加，図表および図表のキャプションは英文表記を採用することとしました。詳細は「概要原稿の書き方」を参照ください。
- (3) 幅900mm×高さ2100mmのパネル1枚を予定しています。ポスターサイズはA0版（幅841mm×高さ1189mm）が標準。パネルの前に机は置けません。
- (4) ポスター作成に当たっては，表題には必ず英文表題を並記し，図表および図表のキャプションは英文表記とします。
- (5) 在席時間は1時間30分とします。ポスターは9:30から12:00までに掲示を済ませ，翌日12:00まで展示します。15:00以降に残っているポスターは撤去します。
- (6) 11月4日の懇親会にて優秀ポスター発表賞受賞者を表彰します。

## 第133回秋期大会テーマセッション講演募集

第133回秋期大会では，下記のテーマでテーマセッションを企画しました。テーマセッションは，キーノート講演と一般講演で構成され，充実した討論を通じて参加者相互の実りある情報交換の場を提供することを目的としています。奮ってご応募ください。

### テーマ1：「難燃性マグネシウム合金展伸部材創製のための最新技術開発7」

**趣 旨**：汎用マグネシウム合金（Mg-Al系合金等）にカルシウムを添加した合金（難燃性マグネシウム合金）は，汎用マグネシウム合金よりも著しく高い難燃特性を有するため，高い安全性が必要とされる鉄道車両構体等の輸送機器や建築部材等への適用が検討されつつある。第127回～第132回大会では，「難燃性マグネシウム合金展伸部材創製のための最新技術開発1～6」が企画され，合金設計技術，塑性加工技術，材料モデルの開発や変形特性の解明，接合技術，表面処理技術等について活発な議論が行われた。本テーマセッションにおいても，難燃性マグネシウム合金展伸部材を作製するための最新の研究成果を広く募り，討論を通じて，今後の方向性を継続的に探る。

**世 話 人**：鎌土重晴（長岡技術科学大学），清水和紀（三協立山㈱），野田雅史（権田金属工業㈱），井上正士（不二ライトメタル㈱），河部 望（住友電気工業㈱），石川 武（㈱総合車両製作所），部谷森康親（大日本塗料㈱），杉本 直（川崎重工業㈱），千野靖正（産業技術総合研究所），森 久史，上東直孝（鉄道総合技術研究所）

### テーマ2：「超音波鋳造とその関連現象」

**趣 旨**：超音波鋳造はアルミニウム合金の凝固組織改善と機械的性質向上に有効な技術であることが古くから証明されてきているにもかかわらず，これまで工業的に実用化された例はほとんどない。その理由の一つとして，超音波照射時に発生するキャビテーション，音響流，発熱等の現象に対する基本的な理解が不十分であり，かつ，超音波鋳造における凝固組織改善効果を決定する要因の間に複雑な関係と相互作用があるため，鋳造条件の最適化は非常に難しいのが現状である。本テーマセッションでは，このような状況を打開するための一助として，「超音波鋳造技術とその関連現象」をキーワードとする様々な方面の発表を募り，研究紹介と討論を通じて情報・意見交換を行うことを目的とする。

**世 話 人**：コマロフ・セルゲイ（東北大学），平田直哉（東北大学），柳楽知也（大阪大学）

